

高豊土地改良区

○地域の魅力

当土地改良区が管轄する地域は、東西約8kmにわたって帯状に広がっています。その大部分は畑地で、地域内を豊川用水東部幹線水路が縦断しています。南は太平洋に面しており、アカウミガメが産卵に訪れる浜辺や、海岸線を楽しめるサイクリングロードが整備されています。また、近隣のささゆりの里では、花の見頃の時期になると遠方から多くの方が足を運んでいます。

○組織概要

受益面積	約1,199ha（田154ha 畑1,045ha）
受益地	豊橋市東七根町、西七根町、高塚町、伊古部町、東赤沢町、西赤沢町、城下町、老津町（一部）、寺沢町（一部）
組合員数	1,050人
総代数	40人
役員数	16人
設立	昭和29年8月
職員数	2人

○取り組み

令和5年度より、管理業務へ一部ICT（遠隔監視制御システム）を導入しました。スマートフォンやパソコンからポンプや給水栓を遠隔で監視・制御できるようになり、揚水機場の消費電力や管理労力の軽減につなげています。これにより、限りある資源である水をより効率的に活用することが期待されます。

また、職員の育成にも力を入れており、外部研修などへ積極的に取り組んでいます。